

【推進テーマ】

笑顔いっぱい、夢いっぱい ともに育む幼保小連携の推進



茅ヶ崎東地区
愛和のぞみ幼稚園
横浜茅ヶ崎保育園
つくし保育園センター南
アスクセンター南保育園
茅ヶ崎東小学校



茅ヶ崎東小キャラクター
たけのこまん

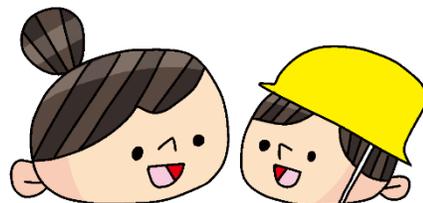
【推進テーマ設定の理由】

小学校⇔幼稚園・保育園の交流を重ねることで、

- ・小学生と園児が共に、それぞれの成長を目指す。
- ・小学校と幼稚園・保育園それぞれの学びや子どもの姿を理解し、学びをつないで、スムーズな接続を目指す。

小学生児童

交流に向けて役割を担ったり、園児とのかかわりをもったりすることで自己有用感を高める



幼稚園・保育園児

小学校という場を知り、小学校・小学生とのかかわりをもつことで安心して入学する



【推進内容】



・スタートカリキュラムの充実

・子どもの思いを大切にした交流活動の積み重ね

・小学生 ⇔ 園児 ➡ ペアでの活動

・小学校・保育園・幼稚園 全員での活動



【今年度の重点課題】 ~今年度、力を入れたこと~



交流活動の積み重ね



学習活動

スタート
カリキュラム

※学級の
年間活動
計画作成

(国語)
図書館と
なかよし

(生活科)
夏遊び
大きくせん

(体育・行事)
運動会が
んばるぞう

(生活科)
秋祭り
大きくせん

(生活科)
自信いっぱい2年生
大きくせん

4月

5月

6月

7月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

交流会

ペアと
よろしくね!
みんなで
遊ぼう!会

一緒に本を読
もう!
本を借りよう!
会

みんなで
シャボン
玉遊び!
会

ダンスを
見てね!
玉入れ
やってみよ
う!会

秋祭りに
ご招待!会

幼稚園・保
育園で一緒
に遊ぼう!会

小学校どき
どき解決!
会

ペア活動

小学生⇔園児 のペアを組んだ活動
ペア以外の小学生⇔園児、園児⇔園児が関わる活動

全体活動



入学して間もない、子どもたちにこんな様子が見られました・・・

学級の年間活動計画作成



R6交流の様子

これから、クラスでどんなことをやってみたいですか。



学校を探検したい！
年長のとき、1年生と一緒に探検してくれた。今度は自分たちでやってみたい。

お祭りがやりたい！
幼稚園のお祭りも楽しかったけれど、1年生のどんぐりのゲームが楽しかったから、ゲームを作りたいな。



幼保小の交流活動を経験した子どもは、「小学校では、いろいろなことができる!」と期待を膨らませていました。また、経験したことを今度は、年長さんにやってあげたいという思いをもち、様々な活動において、「年長さんを招待したい!」と計画する姿が見られました。





小学生は、様々な学習活動の中で、「年長さん」への相手意識をもつようになりました。

学習活動

(生活科) 夏遊び大きくせん

9月

10月

交流会

みんなでシャボン玉遊び!会



シャボン玉遊び楽しいね。
いろいろな道具が成功したね。
年長さんに見せたいな。

シャボン玉で、一緒に遊ぼう!
作った道具を使ってもらおう!



小学生は、学習計画を立てる際、また学習が進んだ際、発表したり試してもらったりする相手に「年長さん」「ペア」を考えていました。
学習活動と交流会が結び付くことで、子ども同士の交流活動が積み重なりやすくなります。



【連携推進事業の実態 1】

ペア交流+全体交流

ペアとよろしくね! みんなであそぼう!会



年長さんとグループをつくるぞ!

「学校へ行こうよ(もうじゅうがり)」
→グループで自己紹介



お名前をどうぞ。

「年長さんのお手本になりたい!」と、毎日司会の練習をしていました。



「あっという間にさよならになっちゃった。」という園児の声が聞こえてきました。ペアの小学生がたくさん声をかけてくれていました。卒園児のがんばりが感じられ、嬉しかったです。



保育士

【連携推進事業の実態 2】

ペア交流

「Yomokka!」でも本が読めるよ。
好きな本を探してみて。



「電子書籍 Yomokka!」を使い、
タブレット操作

いっしょに本をよもう!本をかりよう!会



いっしょに読書

子どもが作ったプログラム



ぼくのおすすめは図鑑だよ。動物は好き?

一緒に本を選んだり、読んだりしてくれたことを園児は喜んでいました。
ペアの小学生からもらった折り紙作品を大事に持ち、作ってもらったことを嬉しそうに説明する姿が見られました。



みんなでしゃぼんだま あそび!会



モールで輪を作るよ。
丸くするの手伝うね。

大きなシャボン玉を
一緒に作ろう!
そっちを持っていて。



シャボン玉は馴染みのある活動なので、園児も進んで取り組むことができました。
ハンガーやうちわの骨を使ったやり方を初めて見て、真似をしたいと言っていました。
園でのシャボン玉の活動にも広がりか**もてそうです**。



ダンスを見てね!いっしょにたまいれやってみよう!会



小学生のダンスを見た園児は、「上手だった。」「大きなかけ声もすごかった。」とロ々に言っていました。また、玉入れがとても楽しかったようです。体を動かし、一緒に楽しむ活動ができ、小学校の運動会の楽しさを少し味わうことができました。



【連携推進事業の実態 5】

ペア交流+全体交流



この「ぼうしみつけゲーム」
むずかしいな。

あきまつりにごしょうたい!会

みんなで「どんぐりごま」勝負だ!



ルールを説明します。
はじめに、カップを選んでください。

交流を重ねることで、園児もペアの小学生を分かっている、安心して活動する姿が見られました。園とは違った秋の遊び方がたくさんあり、職員も新たな学びになりました。



ようちえん・ほいくえんでいっしょにあそぼう!会

「上ばきの色が青い人」は、どうかな。



二人でおにさん
なんでもバスケット



トントン! 次の友達は…



園の先生の手遊び、遊びを交えた声掛けに小学生は引き付けられ、心地よい表情をしていました。小学生は「幼稚園の椅子ってこんなに小さかったんだ。あれ?ぼくが大きくなったのかな。」と、嬉しそうに話していました。



教師

小学校 ときどき かいけつ 大きくせん!

ペア交流

令和6年度実施 令和6年2月27日



給食当番・給食運び体験



給食はこれ位の量。
減らすこともできるから、
食べられるよ。
私の好きな給食は…



ランドセルはこのくらいの重さだよ体験

年長さんがときどき(不安)に思っていることを解決しよう!と、子どもがプログラムを考えました。
教科書を入れたランドセルを背負って校内を探検する姿。この日のために撮りためていた給食の写真を見せ、おいしいよ!これ位だから食べられるよ!と話をする姿が見られました。



傘はくるくる巻くよ体験

【成果と課題】

交流会を積み重ねていく中で、小学生➡目的意識 園児➡安心感 が強くなっていった。

小学生の姿

- 「年長さんに見せたい、一緒にやりたい」
- ・日常の学習活動の中で、がんばったことを年長さんに見せたい。楽しさを年長さんと共有したい。また、年長さんに教えたいからこんな活動をしたい。などと、相手や目的を園児に向ける姿が次第に見られるようになった。
 - ・活動を終わると「年長さんが嬉しそうだった。」と、達成感を味わい、自信をつけていく様子が見られた。

園児の姿

- 「小学校はいろいろな活動ができる」
「入学したら、こんなことをやってみたい」
- ・小学校での活動が分かり、小学校生活への見通しをもつことにつながった。
 - ・園と同じような活動ができると分かることで、不安が解消されることにつながった。

小学校では、交流する学年に関わらず、全職員で幼稚園・保育園の取組、保育活動のねらい、園児の姿等をもっと学び、子どもの力を「つなぐ」意識を高めたい。そのためにも、職員同士の連携や研修等を設けることを考えていきたい。

